

ころばん体操 出前講座 本浦公民館

平成29年2月10日(金) 9:30~11:30

参加者 計 30名 (男性9名 女性21名)

I. 講話 「訪問看護ってなに…」

訪問看護ステーション 所長 畑中 勇二

在宅医療をこの地域でどう進めて行くか今医師会や行政、色々な職種の人と考えています。その中で訪問看護を皆さんにもっと知ってもらって、安心して自宅でながく暮らして頂きたいと思っています。

訪問看護師さんって、どんな事をしてくれるんだろう、どんな時相談したら来てくれるんだろうと思われる方もあるのではないのでしょうか…? 自宅で行っている対応などご紹介します。訪問看護師は病院、かかりつけの医師に代わって24時間、365日いつでも駆けつけます。

在宅での看取りは、ご家族が看取ります。訪問看護師はその看取りをお手伝いします。家族の希望があれば一緒に付き添ったり、その後伺って先生と連携したりとご要望に沿ってそれぞれの対応をします。

訪問看護について相談があるときは、訪問看護ステーション「さくら」にご連絡してください。

訪問看護は“安心・お守り・訪問看護”と覚えてください。



II. 【お知らせ事項】

- * パンフレット配布 ・「在宅医療のこと」
・マイライフノート
- * マイライフノートの説明
- * 地域訪問看護ステーション2か所の紹介

【参加者の声】

いつまでも自分の家で暮らして行きたいと思っています。

家でコロッと死んでいきたいと思います。..

自宅で亡くなると警察を呼ばないといけなくなったりする場合がありますよね。..そんな事も考えたりします。

今日は詳しい話を聞いてよかったです。

もっと地域の人にも話をしてほしい。

今日は訪問看護についての講話を聞いて頂きました。
「訪問看護師さんはいるのは知っていたけれど、実際どんな事をしてくれるのかがよく分かったとのご意見が多くありました。本当に興味深く聴いていただきました。